

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/12/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.60	-0.27
JPY/THB	0.2552	0.0018
USD/JPY	135.59	-2.08
EUR/THB	36.81	0.07
EUR/USD	1.0633	0.0096
USD/CNH	6.964	-0.026
SGD/THB	25.69	-0.04
AUD/THB	23.72	0.19
USD/INR	82.81	0.27
USD Index	103.98	-1.15

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.076	0.018
10Y (THB)	2.613	0.027
5Y (USD)	3.651	-0.139
10Y (USD)	3.501	-0.110

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,813.9	33.4
WTI (Oil)	75.39	2.22
Copper	8,497.0	123.0

Stock

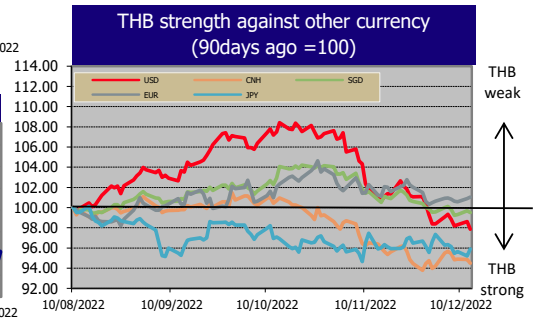
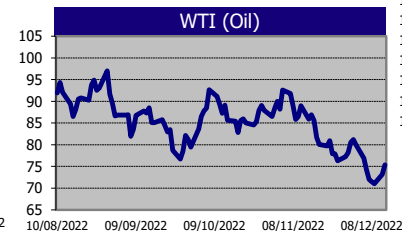
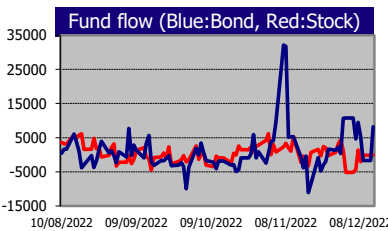
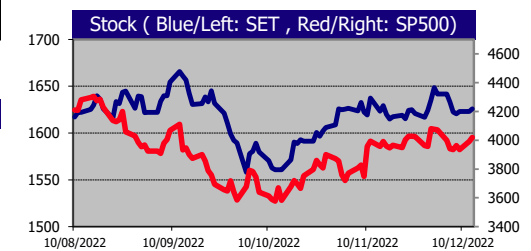
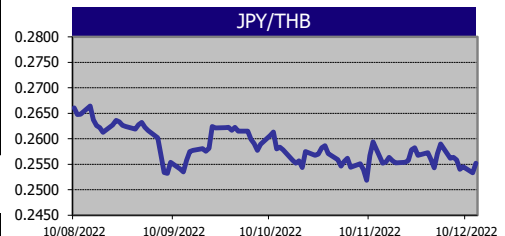
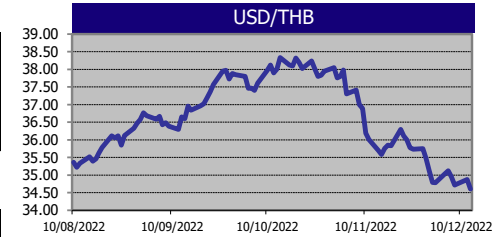
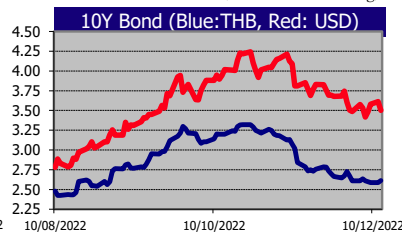
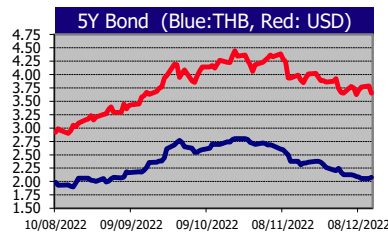
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,625.91	2.78
NIKKEI (JP)	27,954.85	112.52
DOW (US)	34,108.64	103.60
S&P500 (US)	4,019.65	29.09
SHCOMP (CN)	3,176.33	-2.72
DAX(GER)	14,497.89	191.26

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(32)	136.5
Bond net flow	8,237	9900.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落した。34パーツ台後半でスタートしたドルパーツは、海外時間に米11月CPIを控える中、同水準で方向感のない推移が継続。注目されたCPIはコア指数を含め市場予想を下回る結果となり、マーケットはドル安・金利低下・株高で反応。ドルパーツも34パーツ台半ばまで下落する展開となった。しかし、本日(バンコク時間:15日2時)にFOMCの結果公表を控える中、同水準では下げ止まり、結局34.60レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。137円台後半でスタートしたドル円は序盤、前日海外時間のドル買いの流れを引き継ぐ格好で一時138円に迫る場面を見せたものの、米11月CPIの発表を控える中、勢いは長続きすることなく、CPI発表まで137円台後半から半ばまでのレンジ推移に。CPIが発表されるとドル円は急落。一時134円台後半を付ける場面も見せた。ただし、同水準ではFOMCを控え下げ止まり、終盤にかけて徐々に下げ幅を縮小させながら135.59レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨晚発表された米CPIは前年比7.1%と市場予想の7.3%を下回り、2021年8月以来の水準となりました。在庫の増加で価格低下が続いている中古車や宿泊費の低下などが影響しています。先週のPPIも予想を下回っておりインフレのピークアウト感が出てきていることから、本日のFOMCにおける利上げ速度鈍化観測(+50bpが大宗)をサポートするような結果となっています。ただし、堅調な労働市場は継続しており賃金の伸びはまだ鈍化していないことから、Fedとしてはこの点が利上げ政策を長期化させる根拠として掲げてくるかと思われます。ここ許ハイテク産業でのレイオフに関するニュースも見られ需給バランスの変化が出てきているので、今後一段と緩むようになれば利下げの時期がテーマとなりだすのではないかと考えます。(塩谷)